

Café de info

天神に出かけた時、目的を果たした後

「さて、この後どうしようか？」

といった状況になったことはないだろうか？

自分がそんな状況になった時には、とりあえずスターバックスコーヒーなど、のカフェに寄ることが多い。

それは、カフェに寄ることで座ることができ、ドリンクを飲みながら休憩することができるからだ。その時間で“次に何をするのか”を決めている。

そんな時、街の情報と人がリンクする **Café** が理想的だと思った。

そこで情報源になるような “**Café**” があると良いのではないかな？

問題になるのが、どういった方法により情報を集めるか、また莫大な情報量をいかにニーズに近い情報を的確に絞り、与えることができるかである。

たとえばカフェに入ると同時に自分の持っている携帯端末に情報が自然と入っていくようなシステムはどうだろうか。

最近では情報通信技術が発達しているので自分から情報を探すのは容易である。

そうではなく「やってくる情報」である。

最近のニュースでカメラによって映った人間の性別・年代を識別しそれに合ったオススメの商品を紹介する自動販売機、電子広告などを見た事がある。

そのシステムを応用すれば現実不可能ではないと思う。

カフェに寄った後の行動選択は自由である。

お酒を飲みに行くも、買い物を続けるも、映画を見るも、帰宅も選択の一つである。

そういった市街地活動のリンクをつなげるような **Café** により街に人を残すことが可能である。それに寄り活性化も望めると思われる。そういった刺激的な **Café** がこれからの時代必要なのではないかな？